

様式1

令和2 年度 学校評価表

学校教育目標		「『高くかかげよ』～夢と志を抱き、仲間とともに、高め合う子どもの育成～」	
a ミッション	話し合い活動を通した「合意形成」による深い学びの実現	a ビジョン	○生徒が誇りに感じる学校 ○教職員一人一人の知恵と力が、最大限に発揮される学校 ○組織的・機能的な学校運営体制が確立している学校

尾道市立日比崎中学校

評価計画					自己評価					学校関係者評価			改善計画	
b 中期経営目標	c 短期経営目標	d 目標達成のための方策	e 評価指標	f 目標値	7月	1月	h 達成度	i 評価	j 結果と課題の説明	k 二次評価			l コメント	m 改善案
					g 達成値	g 達成値				イ	ロ	ハ		
高くかかげよう夢と志を抱き、仲間とともに高め合う子どもの育成	(確かな学力) 小中連携・地域と連携しながら、思考を深める学び合いを通して、主体的に課題を発見し解決できる力を育成する。	教科横断的な学習での「話し合い活動」を通した、主体的な学びを促す、思考・判断・表現力の育成。	○日比崎中探究学習スタイルに基づいた授業の実施 ①強い問題意識と達成意欲を抱かせる課題設定 ②協働学習（話し合い）の充実 ③深い学びと自尊感情を高める振り返りの向上	学力検証問題の実施（思考・判断・表現に関わる問題の正答率の変容（4月→12月）を見取る） 英検3級レベル以上【英検IBA】	+10% 55%	未 未		未 未	2学期の結果を受けて評価を確定する。現在の状況下で小中連携は進められていない（1年生の標準学力調査の結果の検証や話し合い活動の充実を図りたい）。日比崎中学校探究学習スタイルに基づいた授業の中身を深めるため、学外から講師を招いての研修（7/7道德、8/4特活、総合）や、研究授業（9/17各教科）を実施し、その成果をHP等で発信していく。	3			○自分自身の課題を自ら発見して学びを繰り返すことができるように、基礎知識を可能な限り、確実に身につけることが大切だと思います。 ○英検3級レベル以上市内のリーディング校として評価ができます。	話し合い活動を取り入れた学級経営等について、研修の機会を設けるなど、小中連携の取組を進めていく。 日頃の授業から、基礎・基本を大切にした上で、思考・判断・表現力を高める指導の工夫をし、生徒に確かな学力をつけていく。
		総合的な学習の時間における単元開発と、「話し合い活動」を通した、主体性・コミュニケーション能力・表現力の育成と、課題発見力・課題解決力の向上。	○日比崎中探究学習スタイルに基づいた授業の実施 ①単元を貫く問いの充実 ②少人数班・ホワイトボードの活用・全体討議の実施 ③自尊感情を高める振り返り 総合的な学習の時間の新単元の開発	「課題発見・解決学習」にかかわる項目【「基礎・基本」定着状況調査生徒質問紙調査】 授業満足度（総合）【学校評価・生活調査アンケート】	県平均+10P 85%	本年度実施なし 95%		112% A	「基礎・基本」定着状況調査生徒質問紙調査が本年度は実施されないため、県平均との比較が不可能である。ただし、校内で同様の調査を行った結果は、昨年度同時期の本校の結果と比較し、15項目全てにおいて数値が下回った（本年度平均76、昨年度平均87）。休校が続いた中、急ぎ足で授業が進み、読み取りや話し合いに十分に時間がかけられていないことが現れたのではないかと。HIBIZAKI SURVIVAL PROJECTSをスタートした。フィールドワークの実施も検討しており、地域との連携を図っていきたい。	3			○非常時にこそ、日頃の基礎的学びの大切さや、誠実な毎日の積み重ねを大切にしたいと思います。 ○「基礎・基本」の結果が、小学校へとフィードバックされることを今後も望みます。	アンケートの結果を共有し、現状の中でもできる活動の質を高め、生徒の学びをより充実したものとしていく。 サバプロの取組（10月に実施するフィールドワークやその後の活動も見据え）を進める中で、生徒につけたい力を改めて見直し、それが向上するような取組となるよう工夫していく。
	(豊かな心) 「特別活動・道德教育の話し合い」を通して主体的に仲間とともに高め合う力を育成し、自尊感情を高める。	特別の教科道德における、「話し合い活動」を通した指導による、道徳性の向上。	○日比崎中道德授業スタイルに基づいた授業の実施 ①中心発問の工夫 ②話し合い活動（練り合い・議論の時間）の充実 ③内容の見取り 自尊感情の向上	授業満足度（道德）【学校評価・生活調査アンケート】 自尊感情【学校評価・生活調査アンケート】	85% 85%	94% 81%		103% 110%+95% A	道德の授業満足度は94%であった（アンケート項目<24>）。日比崎中道德授業スタイルの授業提案および校内研修を7月7日に行い、のちに全学級で同じ題材を行うことで、生徒への意識付けをすることができた。今後も道德の授業公開等を通して、授業スタイルを深めていきたい。 自尊感情の向上を見取るために、アンケート項目<4>×<7>×<8>を活用した。<4>自分はやればできと思う、<7>自分はここ（学級・学年・学校）にいていいと思う割合が高いのに対して、<8>自分は価値ある人間だと思う、が66%だった。自分に「価値」を感じるための指導方法を考え、改善したい。	3			○今後の社会の一員として社会を運営していくためにも、自分なりの視点で、全体を見通した判断力が求められるので、身につけて欲しいと思います。	日比崎中道德授業スタイルの研修を続けて行っていく。生徒が自ら考え、意見を練り合い、議論する活動を積極的に取り入れ、生徒に自己有用感を感じさせられるようにする。また、教師の日頃からの語りにおいても、生徒一人一人を大切な存在であると捉え、生徒同士を繋げていく働きかけをしたい。
		特別活動（学校行事・学活・生徒会・部活動）における「話し合い活動」を通した合意形成力の育成。	○学級経営の充実 日比崎中学級活動スタイルに基づいた授業の実施 ①議題の充実（意欲を高める生徒発信の工夫） ②話し合い活動の充実 委員会活動・学校行事・部活動 ○体験行事におけるリーダーの育成	学級満足度【学校評価・生活調査アンケート】 【学校生活に関するアンケート】 学校生活満足度【学校評価・生活調査アンケート】 【学校生活に関するアンケート】	85% 85%	85% 90%		103% 100%+106% A	学級満足度を見取るために、アンケート項目の<44><45>を活用した。<45>先生や友達から頼りにされたり、クラスの役に立つことがあると感じている割合は79%であった。2学期以降の学校行事や生徒会活動、部活動に関わる話し合い活動を通して、合意形成のプロセスを工夫していきたい。 話し合い活動に関わる職員研修（課題サポート研修、8月4日実施）も併せて行っていく。 学校生活満足度はアンケート項目<9><10>を活用した。どちらも目標値の85%を上回っており、これを維持したい。<9>学校へ行くのは楽しいです…87% <10>みんなで何か取組み、やって良かったと感じる時がある…90%	3			○今後は社会の中で、合意形成を繰り返しながらより良い方向へ進むと思われれます。その術を身につけておくことは大切です。	日々の授業や諸活動の中で話し合い活動を意識して指導にあたる。話し合い活動を通してどんな力を身につけさせるかを指導者が語ることで、活動に対して前向きに考えさせたい。また、合意形成に至る過程の諸課題をどのように解決するかについて研修を重ね、手法を生徒に指導することで合意形成力を高めたい。
	(信頼される学校) 主体的で、感動・涙・歌声・笑顔あふれる教育活動を通して地域からの信頼を向上する。	主体的で、感動・涙・歌声・笑顔あふれる行事の創造を通して保護者・地域からの信頼向上。	○感動・涙・歌声・笑顔あふれる行事の創造と、綿密な行事計画による、達成感のある行事の実施 ○学校行事プロジェクトチーム会議の充実	行事満足度【生徒：学校評価・生活調査アンケート】 【保護者：学校評価アンケート】	90% 94%	未 3回		未 未	1学期は行事を行うことができなかったため、昨年度のイメージで回答された保護者の数値となっている。よって、達成度と評価を出すことはできない。 プロジェクトチームを立ち上げ、現在3回会議を行った。11月に「赤船祭」を予定している。	3			○いろいろな学校行事が中止、自粛されるなかでも工夫をして、生徒には希望を持たせてあげてほしいです。 ○2学期を楽しみにしています。	生徒会と3学年の思いや意見を取り入れながら、「達成感・憧れ感・一体感」を感じることができる取組みにしていこう。
		学校教育活動（主体性・感動・涙・歌声・笑顔）の発信を通した保護者・地域からの信頼向上。	○HP・学校だよりの工夫、学年通信、学級通信の定期発行による情報発信と、学校行事への招待	学校評価アンケート【保護者用】	90% 92%			102% A	学校行事や授業参観の開催ができなかったため、生徒の日常の様子等の写真を載せた、HP、学校だよりの学年・学級通信を発行することができている。しかしアンケートにはもっと学校の様子を知りたいという意見もあった。	3			○情報開示は、工夫して丁寧にするのと、保護者は確実に協力体制を整えてくれると思います。 ○今後も地域保護者に、ホームページなどで学校の様子を積極的に発信してほしいです。	学校生活の様々な取組みや授業の様子などを写真や生徒達の感想を用いながら伝えていく。

【自己評価 評価】
A：100≦（目標達成）
C：60≦（もう少し）<80
B：80≦（ほぼ達成）<100
D：（できていない）<60
【外部評価】 イ：自己評価は適正である。ロ：自己評価は適正でない。 ハ：わからない。